

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）事後評価書

平成27年 5月20日

計画の名称	木津川流域における下水道整備について									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）				交付対象	京都府木津川市(洛南処理区)				
計画の目標	整備効果の見込める地域から下水道管布設を行う。排水設備設置義務者の水洗化意欲を高め、河川等の水質改善や生活環境の向上を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度末までに、下水道の処理人口普及率80%までに引き上げることを目標に整備を推進。 									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
① 下水道整備を実施すべき区域の人口のうち、供用区域の人口の割合 下水道による処理人口の割合(%) '=(供用区域の人口「人」/下水道整備を実施すべき区域の処理人口「人」)	当初現況値 (H22当初)		中間目標値 (H23末)		最終目標値 (H26末)					
	68%		75%		80%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	343.64百万円	A	285.44百万円	B		C	58.20百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	16.9%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 木津川市下水道庁内連絡会議において実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業終了後 公表の方法 市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

上段（計画）
下段（実施）

A1 下水道事業										事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	H22	H23	H24	H25			H26
A1-1	下水道	一般	木津川市	直接	-	汚水	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管φ200 L=1,360m ↓ 汚水管φ200 L=1,361m	木津川市						70.840	
A1-1	下水道	一般	木津川市	直接	-	汚水	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管φ200 L=710m ↓ 汚水管φ200 L=718m	木津川市						52.000	
A1-3	下水道	一般	木津川市	直接	-	汚水	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管φ200 L=1,000m ↓ 汚水管φ200 L=1,001m	木津川市						53.600	
A1-4	下水道	一般	木津川市	直接	-	汚水	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管φ200 L=1,050m ↓ 汚水管φ200 L=921m	木津川市						53.000	
A1-5	下水道	一般	木津川市	直接	-	汚水	新設	洛南処理区山城地区汚水管渠	汚水管φ200 L=900m ↓ 汚水管φ200 L=561m	木津川市						44.800	
															合計	285.440	
															合計	278.640	
B 関連社会資本整備事業										事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	H22	H23	H24	H25	H26			
															合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-1	下水道	一般	木津川市	直接	市	新設	洛南処理区山城地区污水管渠（支線）	小規模管渠・污水管 φ200 L=187m ↓ 小規模管渠・污水管 φ200 L=187m	木津川市	■					2.400	
										■					2.400	
C-2	下水道	一般	木津川市	直接	市	新設	洛南処理区山城地区污水管渠（支線）	小規模管渠・污水管 φ200 L=246m ↓ 小規模管渠・污水管 φ200 L=246m	木津川市		■				10.400	
											■				10.400	
C-3	下水道	一般	木津川市	直接	市	新設	洛南処理区山城地区污水管渠（支線）	小規模管渠・污水管 φ200 L=507m ↓ 小規模管渠・污水管 φ200 L=507m	木津川市			■			18.400	
												■			14.000	
C-4	下水道	一般	木津川市	間接	個人	排水設備	洛南処理区山城地区污水管渠（支線）	小規模管渠・污水管 φ200 L=205m ↓ 小規模管渠・污水管 φ200 L=128m	木津川市				■		13.000	
													■		13.000	
C-5	下水道	一般	木津川市	直接	市	新設	洛南処理区山城地区污水管渠（支線）	小規模管渠・污水管 φ200 L=220m ↓ 小規模管渠・污水管 φ200 L=171m	木津川市					■	14.000	
														■	11.200	
合計													58.200			
合計													51.000			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	基幹事業(A1-1)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道整備地区の早期普及促進を図る。	
C-2	基幹事業(A1-2)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道整備地区の早期普及促進を図る。	
C-3	基幹事業(A1-3)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道整備地区の早期普及促進を図る。	
C-4	基幹事業(A1-4)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道整備地区の早期普及促進を図る。	
C-5	基幹事業(A1-5)と接続する枝線整備(小規模管渠)を一体的に整備することで下水道整備地区の早期普及促進を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・洛南処理区山城地区污水管渠整備により、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る目的を達成する整備ができた。 		
--------------------------------	---	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①（供用区域の人口の割合）	最終目標値	80%	目標値と実績値に差が出た要因	污水処理人口普及率は、概ね目標値のとおり達成しました。
		最終実績値	79%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

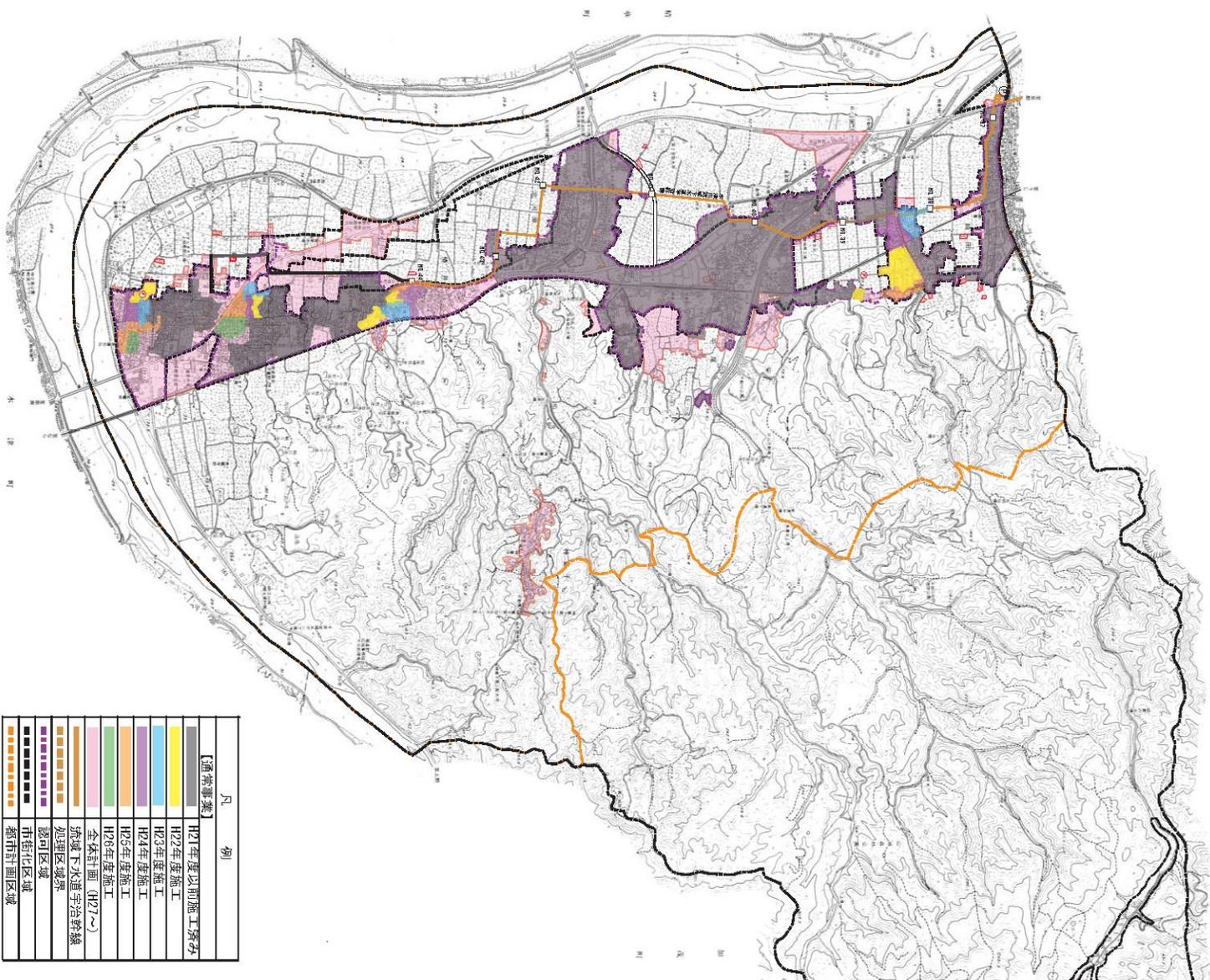
3. 特記事項（今後の方針等）

污水処理人口普及率については、今後も污水処理普及区域の拡大に努めなければならない。
また、公共下水道の整備済区域の拡大に伴い、水洗化(接続)の向上に取り組み効率的な整備方針を検討し水洗化の向上を目指す。

(参考様式3)

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	木津川流域における下水道整備について		交付対象	京都市木津川市(洛南処理区)
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			



地域再生計画【事後評価】H22～H26
(木津川洛南処理区)

図面番号 2

凡 例	
【通称事業】	
■	H21年度以前施工済み
■	H22年度施工
■	H23年度施工
■	H24年度施工
■	H25年度施工
■	H26年度施工
■	全域計画(H27～)
■	流域下水道幹線
■	処理区域界
■	認可区域
■	市街化区域
■	都市計画区域